



2024年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年9月12日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(649)5921
 四半期報告書提出予定日 2023年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期第1四半期の連結業績(2023年5月1日~2023年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第1四半期	1,080	6.3	△273	-	△359	-	△167	-
2023年4月期第1四半期	1,016	△15.3	△288	-	△323	-	△261	-

(注) 包括利益 2024年4月期第1四半期 67百万円(-%) 2023年4月期第1四半期 △364百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年4月期第1四半期	円 銭 △13.87	円 銭 -
2023年4月期第1四半期	円 銭 △21.68	円 銭 -

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年4月期第1四半期	百万円 9,291	百万円 4,799	% 51.6
2023年4月期	百万円 9,071	百万円 4,622	% 50.6

(参考) 自己資本 2024年4月期第1四半期 4,798百万円 2023年4月期 4,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年4月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年4月期	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -
2024年4月期(予想)	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 10.00	円 銭 10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日~2024年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,690	11.8	△375	-	△401	-	△213	-	△17.63
通期	6,222	22.1	△140	-	△161	-	17	-	1.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年4月期1Q	12,337,700株	2023年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	2024年4月期1Q	258,284株	2023年4月期	257,684株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年4月期1Q	12,079,416株	2023年4月期1Q	12,080,016株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和に伴い、経済活動は正常化に向かい、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価の上昇等により、先行き不透明な状況が続いております。また、海外においても、中国の投資意欲の減速ならびに不動産市場の低迷やロシアによるウクライナ侵攻の影響など失速感がみられました。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、未だ厳しい状況が続いております。当社の主要顧客であるデジタルカメラ、時計、事務機器等の精密電子機器メーカーならびに自動車関連部品メーカー等の研究開発及び生産状況は、顧客の開発意欲は回復傾向にあり、また新型コロナウイルス感染症対策の緩和により、営業活動は正常化しつつあり、今後の受注回復に期待しているところであります。世界的な資源・部材の価格高騰やサプライチェーンの混乱等が生産活動に影響を与え、新規開発試作品製造・金型製造及び量産品製造の受注・生産の状況は引き続き厳しい結果となりました。ロボット・装置関連製品については、サポート・サービスロボット分野などのスタートアップ企業への出資なども含めた包括事業化支援を掲げた取組みにより、受託開発や受託製造の引き合いは引き続き拡大しており、特に販売・量産フェイズの支援に注力しております。しかしながら、世界的な電子部品・電池などの部材調達が難航していること、株式市場の不安定な状況によるスタートアップ分野への資金流入が停滞していること等を背景に、各社開発・製品化への取り組み速度が鈍化しており、ロボット・装置関連製品の売上高は、前年同四半期を上回ったものの、計画を下回りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,080百万円(前年同四半期比6.3%増)となり、利益面につきましては、売上総利益は99百万円(前年同四半期比437.5%増)、営業損失273百万円(前年同四半期は営業損失288百万円)となりました。以下、受取配当金、助成金収入等の営業外収益34百万円(同32.6%減)を加算し、持分法による投資損失、支払利息等の営業外費用120百万円(同38.7%増)を減じた結果として、経常損失は359百万円(前年同四半期は経常損失323百万円)となりました。さらに、投資有価証券売却益119百万円、固定資産売却益53百万円、持分変動利益10百万円の特別利益184百万円を計上しました。

これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は167百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失261百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産に関する事項

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、9,291百万円となり、前連結会計年度末比219百万円の増加(前連結会計年度末比2.4%増)となりました。うち、流動資産は、3,614百万円となり、前連結会計年度末比211百万円の減少(同5.5%減)となりました。これは、現金及び預金が271百万円減少(同15.5%減)したことが主因となっております。固定資産は、5,676百万円となり、前連結会計年度末比431百万円の増加(同8.2%増)となりました。これは、投資有価証券が350百万円増加(同10.9%増)したことが主因となっております。

負債合計は、4,491百万円となり、前連結会計年度末比42百万円の増加(前連結会計年度末比0.9%増)となりました。うち、流動負債は、1,522百万円となり、前連結会計年度末比13百万円の増加(同0.9%増)となりました。これは、未払金が107百万円増加(同135.9%増)したことが主因となっております。固定負債は、2,969百万円となり、前連結会計年度末比28百万円の増加(同1.0%増)となりました。これは、繰延税金負債が62百万円増加(同14.1%増)したことが主因となっております。

純資産は、4,799百万円となり、前連結会計年度末比177百万円の増加(同3.8%増)となりました。これは、その他の包括利益累計額が238百万円増加(同27.5%増)したことが主因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中国経済の不透明感やロシアによるウクライナ侵攻が国内外への経済活動に与える影響が続いており、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績も影響を受けました。一方、新型コロナウイルス感染症対策緩和等により、徐々に営業活動や生産活動にも回復の兆しが見え始めており、今後の受注活動において活性化することを期待しているところであります。ロボット・装置関連製品については、サポート・サービスロボット分野などのスタートアップ企業との製品を、新たに福島市に開設する「おおぞそう研究所」において実証を推進するなどして、普及支援の強化に取り組みます。今後も中国経済の動向やロシアによるウクライナ侵攻の影響を受けるものと予想されますが、2023年6月14日の公表時に入手可能な情報に基づき業績予想を策定しており、現段階での数値に変更はありません。

なお、当社グループの業績は、事業環境の変化等、現在及び将来において様々なリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,754,091	1,483,055
受取手形	3,719	4,407
電子記録債権	284,873	327,067
売掛金	1,010,391	996,248
契約資産	29,724	38,495
商品及び製品	136,853	117,586
仕掛品	241,343	272,192
原材料及び貯蔵品	231,270	220,512
その他	152,372	175,490
貸倒引当金	△18,402	△20,104
流動資産合計	3,826,238	3,614,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,916,116	2,925,892
減価償却累計額	△1,620,067	△1,643,093
減損損失累計額	△480,518	△480,518
建物及び構築物 (純額)	815,530	802,280
機械装置及び運搬具	3,496,590	3,568,976
減価償却累計額	△2,985,246	△3,068,892
減損損失累計額	△260,445	△260,445
機械装置及び運搬具 (純額)	250,897	239,638
工具、器具及び備品	719,639	725,568
減価償却累計額	△635,743	△642,961
減損損失累計額	△20,883	△20,883
工具、器具及び備品 (純額)	63,012	61,723
土地	521,684	481,754
建設仮勘定	88,030	267,183
その他	25,247	25,247
減価償却累計額	△841	△2,103
その他 (純額)	24,405	23,143
有形固定資産合計	1,763,560	1,875,724
無形固定資産		
ソフトウェア	23,202	20,712
その他	14,941	19,059
無形固定資産合計	38,144	39,771
投資その他の資産		
投資有価証券	3,215,193	3,565,711
長期貸付金	47,042	15,311
その他	206,492	204,956
貸倒引当金	△24,798	△24,798
投資その他の資産合計	3,443,930	3,761,180
固定資産合計	5,245,634	5,676,676
資産合計	9,071,873	9,291,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	588,033	459,012
短期借入金	340,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	252,163	251,495
未払金	78,850	186,032
未払費用	117,666	95,404
未払法人税等	7,832	7,760
契約負債	29,713	95,092
賞与引当金	41,408	63,010
預り金	30,640	33,030
その他	22,278	31,288
流動負債合計	1,508,586	1,522,127
固定負債		
長期借入金	1,383,994	1,321,162
役員退職慰労引当金	416,184	419,510
退職給付に係る負債	28,816	31,484
資産除去債務	10,860	10,873
繰延税金負債	444,715	507,305
持分法適用に伴う負債	631,010	655,421
その他	25,332	23,816
固定負債合計	2,940,913	2,969,575
負債合計	4,449,500	4,491,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
資本剰余金	1,533,904	1,668,904
利益剰余金	1,088,106	920,521
自己株式	△198,939	△198,939
株主資本合計	3,726,914	3,694,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	868,442	1,049,798
為替換算調整勘定	△3,202	53,568
退職給付に係る調整累計額	1,067	1,022
その他の包括利益累計額合計	866,306	1,104,389
非支配株主持分	29,151	1,207
純資産合計	4,622,372	4,799,926
負債純資産合計	9,071,873	9,291,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年5月1日 至2022年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年5月1日 至2023年7月31日)
売上高	1,016,644	1,080,649
売上原価	998,212	981,569
売上総利益	18,432	99,079
販売費及び一般管理費	307,286	373,047
営業損失(△)	△288,854	△273,967
営業外収益		
受取利息	77	18
受取配当金	27,479	26,356
助成金収入	16,632	5,622
その他	7,564	2,875
営業外収益合計	51,753	34,873
営業外費用		
支払利息	4,804	10,272
為替差損	3,391	4,017
持分法による投資損失	73,432	74,916
投資事業組合運用損	878	28,316
その他	4,111	2,631
営業外費用合計	86,618	120,155
経常損失(△)	△323,718	△359,250
特別利益		
投資有価証券売却益	-	119,687
固定資産売却益	207	53,631
持分変動利益	-	10,938
負ののれん発生益	1,610	-
特別利益合計	1,817	184,257
特別損失		
段階取得に係る差損	10,748	-
特別損失合計	10,748	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△332,649	△174,992
法人税、住民税及び事業税	5,822	14,909
法人税等調整額	△76,515	△19,372
法人税等合計	△70,692	△4,463
四半期純損失(△)	△261,957	△170,529
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△2,944
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△261,957	△167,585

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)
四半期純損失(△)	△261,957	△170,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△156,862	181,356
為替換算調整勘定	54,090	56,770
退職給付に係る調整額	△16	△44
その他の包括利益合計	△102,788	238,082
四半期包括利益	△364,746	67,553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△364,746	70,497
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△2,944

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため省略しております。